


ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報						
	組織名・所属	近畿大学 経営学部				
	役職	教授				
	氏名	高橋 一夫	ふりがな	たかはし かずお	生年	1959年
連絡先	住所	〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1				
	電話	06-6721-2332	携帯電話		メールアドレス	k_takahashi@bus.kindai.ac.jp (■を@に替えて下さい)
2. 経歴・取組内容、取組分野等						
主な経歴・受賞歴	<p><経歴> 大阪府立大学大学院修士。専門は観光地マーケティング。 ◆1983年JTB入社。西日本営業本部営業開発部長、東日本営業本部イベント・コンベンション営業部長、コミュニケーション事業部長を歴任。在職中は2001年東アジア競技大会招致概要計画書の策定、2002年ライオンズクラブ国際大会大阪大会および2004年ロータリークラブ国際大会大阪大会の招致、2008年大阪オリンピックIOC評価委員会プレゼンテーションなど主に大規模イベント・コンベンション事業に従事。 ◆2006年JTBを退社後、T&T(株)取締役 ◆2007年流通科学大学サービス産業学部教授(～2012年) ◆2012年4月より現職 ◆2020年(一社)東大阪ツーリズム振興機構(観光庁登録DMO)理事長(非常勤) ◆2021年芸術文化観光専門職大学客員教授(兼職)</p> <p><各省庁・自治体アドバイザー> ◆総務省 地域力創造アドバイザー(地域人材ネット登録) ◆東京都「観光アドバイザー」 ◆電源地域振興センター「観光現地指導アドバイザー」「コンサルティング強化事業アドバイザー」 ◆関西経済同友会「スポーツコミッション関西」幹事 ◆観光庁「広域周遊観光促進」アドバイザー など</p> <p><受賞歴> ◆「観桜期の吉野山における交通需要マネジメント」により社団法人日本イベント産業振興会の2006年度日本イベント大賞特別賞を受賞 ◆『CSV観光ビジネスー地域とともに価値をつくる』2014年刊(2015年度日本観光研究学会第9回「学会賞観光著作賞(一般)」受賞) ◆『DMOー観光地経営のイノベーション』2017年刊(2017年度日本観光研究学会第11回「学会賞観光著作賞(一般)」受賞)</p>					
主な取組内容・実績等	<p><地域再生マネージャー実績> ◆2016年度 和歌山県橋本市 「地域連携DMOの立上げによる地方創生推進事業」 ◆2015年度 和歌山県橋本市 「広域観光ビジネス共同体(DMO)の設置による地域イノベーション推進事業」 ◆2013年度～14年度 徳島県三好市 「六次産業化推進事業 三好ブランドの構築に向けて」 ◆2011年度～12年度 富山県立山町 「清流と雪の大谷・地域ブランド構築」 ◆2009年度 石川県七尾市 「和倉まちなか再生と食を活用したコミュニティービジネス創出」 ◆2006年度～08年度 岡山県倉敷市 「倉敷ブランド育成事業」 ◆2005年度～06年度 佐賀県唐津市 「着地型旅行事業の立ち上げ育成事業」 ◆2004年度～06年度 栃木県日光市(旧藤原町) 「鬼怒川・川治温泉『自分らしくなれる町』実現に向けての再生計画」</p> <p><その他> ◆田辺市熊野ツーリズムビューロー、せとうちDMO、高野山麓ツーリズムビューロー、三原DMO(空港)など、各地のDMOの立ち上げ支援 ◆町田市、滋賀県草津市、東大阪市、広島県等の観光振興計画、埼玉物産観光協会の等のDMO戦略の策定支援 ◆2021年ワールドマスターズゲームズ関西誘致概要計画書の取りまとめ(コロナで2027年に延期)など、多数</p> <p><実務資格> ◆総合旅行業務取扱管理者、イベント業務取扱管理士1級</p>					
取組分野	最も専門性の高い分野	観光による地域振興(DMO立ち上げ、観光行政とDMOの戦略策定と実施、観光振興計画の策定など)				
	その他活動実績のある分野	地域ブランディング				
	その他活動実績のある分野	地域住民の合意形成による観光まちづくり事業				
	その他活動実績のある分野	着地型の体験プログラム造成				
	その他活動実績のある分野	MICE誘致、特にスポーツ大会誘致等スポーツコミッション事業				
3. 関連ホームページ						
	名称	アドレス				
	近畿大学	https://www.kindai.ac.jp/business/research-and-education/teachers/introduce/takahashi-kazu-o/				
	科学技術振興機構リサーチマップ	https://researchmap.jp/ku9218mikt/				

4. ふるさと財団での実績	
外部活用 専門家 助成家	<ul style="list-style-type: none"> ◆2016年度 和歌山県橋本市 「地域連携DMOの立上げによる地方創生推進事業」 ◆2015年度 和歌山県橋本市 「広域観光ビジネス共同体(DMO)の設置による地域イノベーション推進事業」 ◆2013年度～14年度 徳島県三好市 「六次産業化推進事業 三好ブランドの構築に向けて」 ◆2011年度～12年度 富山県立山町 「清流と雪の大谷・地域ブランド構築」 ◆2009年度 石川県七尾市 「和倉まちなか再生と食を活用したコミュニティービジネス創出」 ◆2006年度～08年度 岡山県倉敷市 「倉敷ブランド育成事業」 ◆2005年度～06年度 佐賀県唐津市 「着地型旅行事業の立ち上げ育成事業」 ◆2004年度～06年度 栃木県日光市(旧藤原町) 「鬼怒川・川治温泉『自分らしくなれる町』実現に向けての再生計画」
外部 専門家 派遣 (短期 診断)	<ul style="list-style-type: none"> ◆2019年度 北海道岩内町 ◆2018年度 愛媛県内子町 ◆2014年度 和歌山県有田市 ◆2012年度 大分県津久見市 ◆2010年度 鳥取県倉吉町 ◆2009年度 沖縄県豊見城市 ◆2008年度 長野県阿南町
地域 再生 セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ◆2015年度 香川県 セミナーテーマ: 「訪れる人が住み続けたい香川を目指して」 ◆2011年度 北海道(道東地区) セミナーテーマ: 「地域資源を活用した地域再生戦略」 ◆2010年度 鹿児島県 セミナーテーマ: 「大交流時代の地域ブランドづくり」 ◆2009年度 福井県 セミナーテーマ: 「観光【静脈】を鍛えよう」
その他 ほか	

5. 財団報告書	
名称	アドレス
令和元年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chiikisaiseihoukoku.pdf
平成30年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chiikisaiseihoukoku.pdf
平成28年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28_chiikisaisei_houkokusyo.pdf
平成27年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27ijgyouhoukokusyo.pdf
平成26年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26ijgyouhoukokusyo.pdf
平成25年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H25chiikisaisei-ijgyouhoukokusyo.pdf
平成24年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/1-H24-shinchiiki-houkokusyo.pdf
平成23年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiikisaiseiM-houkokusho.pdf
平成19年度 地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1213146357115.pdf
平成18年度 地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1239174062659.pdf
平成17年度 地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/saisei_mng_tori_17.pdf

6. 写真・ひとことPR	
	<p><ひとことPR></p> <p>JTBに23年間勤め、集客交流に関わる実務及びマネジメントに関わってきました。その後、小規模の会社の経営に携わり、その苦勞を知りました。これらの実務経験をもとに、大学では観光マーケティングやマネジメントの理論と實際を教えています。</p> <p>専門は観光地マーケティング、観光まちづくり、地域ブランドで、現在も各地のハンズオン事業に関わっています。今まで築いてきた人たちのネットワークなども活かし、今後も地域活性化の役に立てればと思っています。観光や地域ブランドの理論をしっかりと研究するとともに、実践にも精通するように心がけていきたいと思っています。</p> <p>また、DMOの理事長(非常勤)に就任し、DX(デジタルトランスフォーメーション)の實踐など最新のテーマで自治体やDMOの観光戦略をサポートしています。</p>